

Microsoft365 設定マニュアル

コーラルネットでは、以下の設定を推奨しております。

推奨設定内容		
通信プロトコル	РОР	
SSL 設定	SSL/TLS	

本マニュアルは、上記推奨設定内容に沿って作成しておりますので予めご了承ください。

目	次
新規設定	2ページ~11ページ
設定変更	12 ページ~18 ページ

1. Outlook(Microsoft365)を立ち上げます。



2.

※以下手順2、3が表示されずに手順4の画面になる場合がございます。 「ファイル」をクリックします。



3. 「アカウントの追加」をクリックします。



 メールアドレスを入力します。「詳細オプション」をクリックし、「自分で自分のアカウントを手動で設定」 にチェックをつけ、「接続」をクリックします。



5. 「POP」をクリックします。

outlook				×
詳細設定				
Microsoft 365	Outlook.com	E Exchange	Google	
POP	IMAP	EXChange 2013 以前		
前に戻る				

6. パスワードを入力し、「接続」をクリックします。

POP アカウントの設定	<u>(別のユーザー)</u>
パスワード 【**********	୕
<u>前に戻る</u>	接続

7. 「アカウントが正常に追加されました」と表示されたことを確認し、「完了」をクリックします。

メール アドレスを追加
メール アドレスを追加
メール アドレスを追加
メール アドレスを追加
メール アドレスを追加
メール アドレスを追加 次へ
✓ 自分で自分のアカウントを手動で設定
詳細オプション^ ✓ 自分で自分のアカウントを手動で設定

8. 「ファイル」をクリックします。



9. 「アカウント設定」をクリックし、「プロファイルの管理」をクリックします。



10. 「電子メールアカウント」をクリックします。

メール設定 - Outlook	×
電子メール アカウント	
電子メール アカウントとディレクトリを設定します。	■日子メール アカウント(E)
データ ファイル	
電子メール メッセージとドキュメントを保存するために使用す るファイルの設定を変更します。	データ ファイル(F)
プロファイル	
電子メール アカウントとデータ ファイルの複数のプロファイルを 設定します。通常は、1 つのプロファイルだけが必要です。	プロファイルの表示(S)
	閉じる(C)

11. 設定したメールアドレスをクリックし、選択します。(青色で表示されます) 「変更」をクリックします。

アカウント設定	
電子メール アカウ ント アカウントを追加または削除できます。	,また、アカウントを選択してその設定を変更できます。
メール データファイル RSS フィード	SharePoint リスト インターネット予定表 公開予定表 アドレス帳
☆ 新規(N)… ※ 修復(R)… ☆ ☆ ☆	変更(A) 💿 既定に設定(D) 🗙 削除(M) 🔹 🗣
久前	種類
오前 ✔ example@example.jp	種類 POP/SMTP (送信で使用する既定のアカウント)
오前 ◆ example@example.jp 1	種類 POP/SMTP (送信で使用する既定のアカウント)
空前 example@example.jp	種類 POP/SMTP (送信で使用する既定のアカウント)
空前 ● example@example.jp 1	種類 POP/SMTP (送信で使用する既定のアカウント)
空前 ● example@example.jp ①	種類 POP/SMTP (送信で使用する既定のアカウント)

12. 「詳細設定」をクリックします。

アカウントの変更		×
POP と IMAP のアカウント設定 お使いのアカウントのメール サー/	(一の設定を入力してください。	×.
ユーザー情報 名前(Y): 電子メール アドレス(E): サーバー情報 アカウントの種類(A): 受信メール サーバー(I): 送信メール サーバー(SMTP)(0): メール サーバー、SMTP)(0): メール サーバーへのログオン情報 アカウント名(U): パスワード(P): マノバスワー ○ メール サーバーがセキュリティで保証 ている場合には、チェック ボックスを	POP3 p1.coralnet.or.jp p1.coralnet.or.jp p1.coralnet.or.jp ************************************	アカウント設定のテスト アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め します。 アカウント設定のテスト(T) </th
		< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル ヘルプ

13. 「送信サーバー」のタブをクリックします。「送信サーバー (SMTP) は認証が必要」と「受信メールサ ーバーと同じ設定を使用する」にチェックが入っていることを確認します。

7

インターネ	ミット電子メール設定	×
全般	送信サーバー 詳細設定	
☑送儒	言サーバー (SMTP) は認証が必要(0)	
0	受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)	
0	x0////////////////////////////////////	_
	アカウンド名(N):	
	パスワード(P):	
	パスワードを保存する(R)	
	□ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)	
0	メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)	
	ок <i>≠</i> т>tz	μ

Outlook(new)設定マニュアル-Tonami System Solutions Coralnet

14. 「詳細設定」のタブをクリックします。以下設定を入力し、「OK」をクリックします。

インターネット電子メール設定	×
全般 送信サーバー 詳細設定	
サーバーのポート番号 受信サーバー (POP3)(I): 995 標準設定(D) 1 2のサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(0): 465	
せーバーのタイムアウト(T) 短い ● 長い 1 分 配信 マサーバーにメッセージのコピーを置く(L) マサーバーにメッセージのコピーを置く(L) マサーバーから削除する(R) 14 ● 日後 「「当時答みマイテム1 から削除すわたら、サーバーから削除すん	
(2)	
ок <i>≠</i> r>セル	·

設定内容		
受信サーバー (POP)	995	
このサーバーでは暗号化された接続	チュックなつけます	
(SSL/TLS)が必要	7 エックをつけよう	
送信サーバー (SMTP)	465	
使用する暗号化接続の種類	プルダウンメニューから「SSL/TLS」を選択	

- 【サーバーにメッセージのコピーを置く】
 - チェックを入れた場合、メールソフトの併用で会社や外出先、自宅でも同じメールを確認できます。 ご利用状況に合わせて設定してください。

※サーバーにメールが溜まっていき容量が一杯になると メールが受信できなくなりますので、「サ ーバーから削除する〇日後」の設定や、「[削除済みアイテム]から削除されたら、 サーバーか ら削除」 にチェックを入れて容量の調整をお願いいたします。

Outlook(new)設定マニュアル-Tonami System Solutions Coralnet

15. 「次へをクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする」にチェックが入っていることを確認し、 「次へ」をクリックします。

ユーザー情報		アカウント設定のテスト
名前(Y):		アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧
電子メール アドレス(E):		089.
サーバー情報		アカウント設定のテスト(T)
アカウントの種類(A):	РОРЗ 🗸	
受信メール サーバー(I):	p1.coralnet.or.jp	
送信メール サーバー (SMTP))(O): p1.coralnet.or.jp	
メール サーバーへのログオン	情報	
アカウント名(U):		
パスワード (P) :	*****	
	パスワードを保存する(R)	
コメール サーバーがセキュリテ	Frで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応し	
ている場合には、チェックボ	シクスをオンにしてください(Q)	詳細か中心の

16. 「すべてのテストが完了しました」と表示されたことを確認し、「閉じる」をクリックします。

テスト アカウント設定			
すべてのテストが完了しました。 [閉じる] をクリックして続行してください。			中止(S)
			閉じる(C)
タスク エラー			
970	状況		
✓ 受信メール サーバー (POP3) へのログオン	完了		
▼ アスド电子メール メッビーンの広信	πJ		

17. 下記画面になりますので、「完了」をクリックします。

アカウントの変更			X
すべて完了しました			
アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。			
	/ 更ろ(P)		
	< 任の(R)		(10)

18. 「閉じる」をクリックします。

アカウント設定		×
電子メール アカウ ン アカウントを追加	ト または削除できます。また、アカウントを選択してその設定を変更できます。	
メール データファイル	レ RSS フィード SharePoint リスト インターネット予定表 公開予定表 アドレス帳	
🧟 新規(N) 🎘	修復(R) 🚰 変更(A) 📀 既定に設定(D) 🗙 削除(M) 🔹 🖡	
名前	種類	
0	POP/SMTP (送信で使用する既定のアカウント)	
選択したアカウントでは	t、新しいゾッセージを次の場所に配信します:]
フォルダーの変更(F)		
		閉じる(C)

19. 「閉じる」をクリックします。

メール設定 - Outlook	×
电子メール アカウント	
電子メール アカウントとディレクトリを設定します。	電子メール アカウント(E)
データ ファイル	
電子メール メッセージとドキュメントを保存するために使用す るファイルの設定を変更します。	データ ファイル (F)
ว ้ บวิศาม	
電子メール アカウントとデータ ファイルの複数のプロファイルを 設定します。通常は、1 つのプロファイルだけが必要です。	プロファイルの表示(S)
	閉じる(C)

これで新規設定は完了です。

設定変更

メールアカウント・メールパスワードを変更した場合の設定変更についてご案内いたします。

1. Outlook(Microsoft365)を立ち上げます。



2. 「ファイル」をクリックします。



3. 「アカウント設定」をクリックし、「プロファイルの管理」をクリックします。



4. 「電子メールアカウント」をクリックします。

メール設定 - Outlook	×
電子メール アカウント	
電子メール アカウントとディレクトリを設定します。	電子メール アカウント(E)
データ ファイル	
電子メール メッセージとドキュメントを保存するために使用す るファイルの設定を変更します。	データ ファイル (F)
プロファイル	
電子メール アカウントとデータ ファイルの複数のプロファイルを 設定します。通常は、1 つのプロファイルだけが必要です。	プロファイルの表示(S)
	閉じる(C)

5. 情報変更するメールアドレスをクリックし、選択します。(青色で表示されます) 「変更」をクリックします。

アカウント設定			
電子メール アカウント アカウントを追加または削除できます。また、アカウントを選択してその設定を変更できます。			
メール データファイル RSS フィード :	SharePoint リスト インターネット予定表 公開予定表 アドレス帳		
(2) // 新規(N) 🎌 修復(R) 🚰 💈	変更(A) 🛇 既定に設定(D) 🗙 削除(M) 🔹 🗣		
名前	種類		
example@example.jp	POP/SMTP (送信で使用する既定のアカウント)		

6. 「ユーザー情報」と「メールサーバーへのログオン情報」を変更後の情報に編集し、「詳細設定」をクリ ックします。

ユーザー情報 名前(Y): 電子メール アドレス(E):	l	アカウント設定のテスト アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお着 します。
サーバー情報 アカウントの種類(A): 受信メール サーバー(I): 送信メール サーバー (SMTP)(0):	POP3 p1.coralnet.or.jp p1.coralnet.or.jp	アカウント設定のテスト(T)
メール サーバーへのログオン情報 アカウント名(U): パスワード(P):	*****	
✓ バン メール サーバーがセキュリティであ ている場合には、チェックボックズ	リートを保存する(K) R護されたパスワード認証 (SPA) に対応し をオンにしてください(Q)	詳細設定(M).

7. 「送信サーバー」のタブをクリックします。「送信サーバー (SMTP) は認証が必要」と「受信メールサ ーバーと同じ設定を使用する」にチェックが入っていることを確認します。

14

インターネット電子メール設定	×
全般 送信サーバー 詳細設定	
☑ 送信サーバー (SMTP) は認証が必要(○)	
○受信メールサーバーと同じ設定を使用する(U)	
○次のアカウントとパスワードでログオンする(L)	
アカウント名(N):	
パスワード(P):	
パスワードを保存する(R)	
□ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)	
○ メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)	
ок ‡	-11-12

Outlook(new)設定マニュアル-Tonami System Solutions Coralnet

8. 「詳細設定」のタブをクリックします。以下設定を入力し、「OK」をクリックします。

インターネット電子メール設定 1	×
全般 送信サーバー 詳細設定	
サーバーのポート番号 受信サーバー (POP3)(I): 995 標準設定(D) 2 2 Zのサーバーで(1時号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E)	
送信サーバー (SMTP)(0): 465 使用する暗号化接続の種類(C): SSL/TLS	
サーバーのタイムアウト(T) 短い ■ 長い 1分 配信	
 ✓ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) ✓ サーバーから削除する(R) 14 ● 日後 ● [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M) 	
3	
OK =+p)	ven j

設定内容			
受信サーバー (POP)	995		
このサーバーでは暗号化された接続	チェックなっけナナ		
(SSL/TLS) が必要	うエックをつけます		
送信サーバー (SMTP)	465		
使用する暗号化接続の種類	プルダウンメニューから「SSL/TLS」を選択		

- 【サーバーにメッセージのコピーを置く】
 - チェックを入れた場合、メールソフトの併用で会社や外出先、自宅でも同じメールを確認できます。 ご利用状況に合わせて設定してください。

※サーバーにメールが溜まっていき容量が一杯になると メールが受信できなくなりますので、「サ ーバーから削除する〇日後」の設定や、「[削除済みアイテム]から削除されたら、 サーバーか ら削除」 にチェックを入れて容量の調整をお願いいたします。 9. 「次へをクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする」にチェックが入っていることを確認し、 「次へ」をクリックします。

ユーザー情報		アカウント設定のテスト
名前(Y):		アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお後
電子メール アドレス(E):		しまる。
サーバー情報		アカウント設定のテスト(T)
アカウントの種類(A):	POP3 🗸	
受信メール サーバー(I):	p1.coralnet.or.jp	
送信メール サーバー (SMTF	P)(O): p1.coralnet.or.jp	
メール サーバーへのログオン	>情報	
アカウント名(U):		
パスワード(P):	*****	
1	パスワードを保存する(R)	
コメール サーバーがセキュリ	ティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応し	,
ている場合には、チェックフ	⊼ックスをオンにしてください(Q)	詳知が守たれ

10. 「すべてのテストが完了しました」と表示されたことを確認し、「閉じる」をクリックします。

すべてのテストが完了しました。 [閉じる] をクリックして続行してください。		
		閉じる(C)
状況 完了 完了		
	行してください。 状況 完了 完了	行してください。 状況 完了 完了

11. 下記画面になりますので、「完了」をクリックします。

アカウントの変更			×
すべて完了しました			
アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。			
	< 戻る(B)	完了	

12. 「閉じる」をクリックします。

アカウント設定		×
電子メール ア カ アカウントをi	ウント 阜加または削除できます。また、アカウントを選択してその設定を変更できます。	
メール データフ	アイル RSS フィード SharePoint リスト インターネット予定表 公開予定表 アドレス帳 ※ 修復(R) 🚰 変更(A) 📀 既定に設定(D) 🗙 削除(M) 🔹 🗣	
名前	種類	
	POP/SMTP (送信で使用する既定のアカウント)	
選択したアカウント	では、新しいメッセージを次の場所に配信します:	
フォルダーの変更	!(F)	
		閉じる(C)

13. 「閉じる」をクリックします。

メール設定 - Outlook	×
電子メール アカウント	
電子メール アカウントとディレクトリを設定します。	■子メール アカウント(E)
データ ファイル	
電子メール メッセージとドキュメントを保存するために使用す るファイルの設定を変更します。	データ ファイル (F)
プロファイル	
電子メール アカウントとデータ ファイルの複数のプロファイルを 設定します。通常は、1 つのプロファイルだけが必要です。	プロファイルの表示(S)
	閉じる(C)

これで設定変更は完了です。